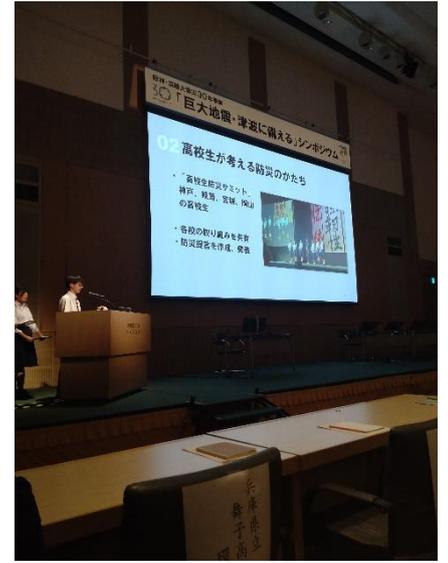


10月14日(月祝)「巨大地震・津波に備えるシンポジウム」(淡路夢舞台国際会議場)



阪神・淡路  
大震災  
30年事業

# 巨大地震・津波に 備えるシンポジウム

## KEYNOTE SPEECH

# 01

### 基調講演 「南海トラフ地震に備える」

今後発生が予想される南海トラフ地震では、広範囲に甚大な被害がおよぶことが想定されています。過去の巨大地震・津波による被災状況を振り返り、「巨大地震・津波への備え」について考えます。

講師

京都大学防災研究所  
森 信人 教授

京都大学 防災研究所 教授。津波、高潮、高波などの沿岸災害に関する基礎から応用に渡る学際的な研究を行っている。土木学会海岸工学論文賞4度受賞。



Nobuhito Mori

## 02 PANEL DISCUSSION

パネルディスカッションで知る、  
これからの地震・津波対策。

子供たちの行動が  
地域の命を救うかに。

南あわじ市教育委員会教育次長補 上原 泉  
避難行動や避難所運営における、  
子供たちが持つ周囲への影響力を  
知ることは、地域の防災を考える新たなきっかけ  
になると思います。

Izumi Uehara



東日本大震災を教訓とした  
備えを進めています。

Shigeru Sugawara



宮城県 気仙沼市長 菅原 茂

東日本大震災時も市長を務めていた者として、次世代への震災伝承は責務だと思っています。当時の状況と対応、教訓をお伝えします。

自分が避難するという  
意識はありますか。

兵庫県立大学大学院 阪本 真由美 教授  
被災地を訪れて感じた避難行動における課題をお伝えします。発災時の行動について、当事者意識を持つきっかけになればと思います。

Mayumi Sakamoto



南海トラフの  
地震・津波対策を進めています。

Hiroshi Niida



兵庫県技監 新井田 浩  
南海トラフ地震・津波による被害想定に対し、防災インフラ整備をはじめとする減災対策を紹介します。

Nobusuke Takahashi



国土交通省近畿地方整備局企画部長 高橋 伸輔

南海トラフ地震に備えるため、過去の災害を振り返り、これまでの想定  
の考え方を改めながら、災害対応手順の見直しを進めています。

能登半島地震での対応を教訓に  
南海トラフに備える。

## PRESENTATION

県立舞子高等学校 環境防災科  
学生による防災学習の発表

発表内容

日頃の授業やボランティア活動から学んだ「巨大地震・津波への備え」

# 03

運営・進行補助

南あわじ市防災ジュニアリーダー\* のみなさん



\*南あわじ市が行っている防災教育の一環です。小学生・中学生を対象に、防災ジュニアリーダー認定講座や東北ボランティア活動等を通し、主体的に防災に関わるリーダーを育成しています。

# 2024 10.14

詳細・  
お申し込み



[月・祝] 13:30-16:30 淡路夢舞台国際会議場

定員 200 名(先着順) | 参加費無料・オンライン同時配信

# MESSAGE

## 30年以内の発生確率は、70～80%。

30年以内の発生確率が「70～80%」といわれている南海トラフ地震。この切迫する危機に対し、私たちは阪神・淡路大震災から30年という節目を迎え、防災意識の高揚を図るべく行動する必要があります。30年前の震災の教訓を胸に刻み、再び同じ悲劇を繰り返さないためにも、地域社会全体で協力し、備えを強化していきましょう。このシンポジウムが一人ひとりの命を守るための大きな一歩となることを心から願っています。共に地震・津波に対する防災意識を高め、未来に向けた安全な社会を築いていきましょう。

# TIME SCHEDULE

13:30～16:30 (受付 13:00～)

- 13:30 ● 開会
- 13:40 ① 基調講演
- 14:35 ③ 防災学習の発表
- 15:05 ● 南あわじ市防災ジュニアリーダーの紹介
- 15:10 ② パネルディスカッション
- 16:30 ● 閉会

## PICK UP 県立舞子高等学校 環境防災科の防災への取組

全国初の防災専門学科として、2002年4月に開設されました。阪神・淡路大震災の教訓を受け継ぎ、全国の被災地支援や地域の防災訓練への参加、小学校での出前講座などのボランティア活動に取組み、防災教育の推進に取り組んでいます。



小中学校に向向いて、防災に関する特別授業を実施



たるみっこまつり(県立舞子公園)にて、「ひまわり楽習迷路」の出店



消防学校体験入校での放水訓練



被災地支援のための募金活動

大阪駅 Osaka Station	JR45分 45min. by JR	舞子駅 Maiko Station	徒歩 5分 5min. on foot	高速舞子 Kosoku-Maiko Bus Station	バス 15分 15min. by bus
	JR17分 17min. by JR		JR20分 20min. by JR		
新神戸駅 Shin-Kobe Station	地下鉄 3分 3min. by subway	JR20分 20min. by JR	バス(三ノ宮経由) 45分 45min. by bus (vis Sannomiya)		
	バス 15分 15min. by bus	三ノ宮駅 Sannomiya Station			
神戸空港 Kobe Airport	ポートライナー 18分 18min. by port-liner				
大阪国際空港 Osaka International Airport	バス 40分 40min. by bus				
関西国際空港 Kansai International Airport	リムジンバス 65分 65min. by limousine-bus	リムジンバス 90分 90min. by limousine-bus	淡路IC Awaji IC	タクシー 10分 10min. by taxi	
			明石港 Akashi Port	高速艇 15分 15min. by high-speed boat	岩屋港 Iwaya Port
徳島市内 Downtown Tokushima	バス 75分 75min. by bus	高速舞子 Kosoku-Maiko Bus Station	バス 15分 15min. by bus		
	バス 180分 180min. by bus (Transfer at Sumoto/Tsuna Port/Higashiura)				

淡路夢舞台 Awaji Yumebutai

### 会場

#### 淡路夢舞台国際会議場

〒656-2306 兵庫県淡路市夢舞台1番地  
HP: <https://www.yumebutai.org>

詳細なアクセス情報は  
右記二次元コードより  
ご確認ください



### お問い合わせ先

#### 兵庫県土木部技術企画課

TEL:078-362-9248 FAX:078-362-4433  
E-mail: [gijyutsu@pref.hyogo.lg.jp](mailto:gijyutsu@pref.hyogo.lg.jp)

シンポジウムに関する  
お問い合わせはこちら



主催 | 「巨大地震・津波に備える」シンポジウム  
実行委員会

共催 | 洲本市、南あわじ市、淡路市



阪神・淡路大震災  
30年

